

だし巻きたまごづくりに挑戦



「自分の味」に、にっこり満足

◎メンズエプロン教室

2月9日、中央公民館調理室で鬼北町生活研究協議会（会長・渡辺やす子）が主催する「メンズエプロン教室」が行われました。この日は「やまびこ会」「日吉夢工房」「たんぼぼ会」の会員らの指導を受けながら、参加した町内の男性13人が料理に挑戦。指導者たちに調理のコツを教わりながら、大根なます、包丁汁、サバの味噌煮、おから、厚焼きたまごなどを完成させました。指導者たちのお手本を見る参加者たちの目は真剣そのもの。お互いに声を掛け合いながら、終始和やかな雰囲気です。調理を進めていました。

松田議員（右）と山崎議員（左）



長年にわたる功績が認められ

◎自治功労者表彰贈呈

2月6日に東京都で開催された「全国町村議会議長会第66回定期総会」で、鬼北町議会議員の松田八重子議員と山崎保議員の2名が、自治功労者表彰を受賞しました。松田議員と山崎議員は町議会議員に就任以来、15年以上の長きにわたり、地域の振興・発展のために尽力。「地域のために」と献身的に地元住民の声に耳を傾け、そして真摯な態度で行政と向き合い、住民福祉の向上に寄与してきました。今回、その功績が認められての表彰状贈呈となりました。

近永小学校児童による力強い演奏



子ども達からお年寄りへ、元気を

◎近永小学校児童老人施設訪問

施設に入所しているお年寄りに笑顔届けたいと、2月12日、近永小学校太鼓クラブ「響」が永野市にある居宅介護事業所「ほのぼの」を訪問しました。お年寄りたちが見守る中、威勢よく始まった和太鼓演奏。その軽快で、力強い演奏に、お年寄りたちからは温かい拍手が送られました。また、近永小学校校歌も披露され、その懐かしい歌声に、お年寄りたちは一緒に口ずさみながら笑顔を浮かべていました。この太鼓クラブ「響」は毎年、町内数カ所の施設を訪問し、施設のお年寄りたちに元気と笑顔を届けています。

コーチの指導を受ける子どもたち



「リラックス」が上達の鍵

◎鬼北町バレーボール教室

2月11日、鬼北総合公園体育館で、愛顔つなぐえひめ国体開催記念「鬼北町バレーボール教室」が開催されました。大阪体育大学女子バレーボール部監督の長江晃生氏を筆頭に3名のコーチを迎えて行われた本教室。鬼北町の鬼北JVCの選手や広見中学校バレーボール部の生徒など、小・中・高校生総勢71名が参加しました。「試合中は力を抜くことが大事」と今回の指導は「リラックス」がテーマ。独特の指導方法での基礎練習など、参加した選手たちは終始いきいきとした表情で練習に取り組んでいました。